

授業科目名・形態	ソーシャルワーク論Ⅵ 講義		必修・選択の別	選択	
担当者氏名	林 宏 二	開講期	3年後期	単位数	2

【授業の主題】

相談援助においては、個人情報を取り扱う場面が多くあります。そこで、本講義では最初に個人情報の内容について学び、次に個人情報の保護の方法について学びます。また近年、ICTが開発、発展し、相談援助の場面においても導入されています。本講義でもICTの活用の方法、その留意点を学びます。そして最後に事例分析の意義や方法を学び、実際に事例分析を行います。

【到達目標】

- 1) 相談援助における個人情報保護について理解する。
- 2) 相談援助における情報通信（ICT）について理解する。
- 3) 事例分析の方法を理解する。

【授業計画・内容】

- 第 1回 相談援助と個人情報保護
- 第 2回 個人情報とは
- 第 3回 個人情報保護の制度
- 第 4回 相談援助における個人情報保護の課題
- 第 5回 情報通信技術（ICT）と福祉情報
- 第 6回 相談援助における情報通信技術（ICT）
- 第 7回 相談援助における情報通信技術（ICT）活用の留意点
- 第 8回 事例研究（ケーススタディ）とは
- 第 9回 事例研究の目的と意義
- 第10回 事例研究の方法と留意点
- 第11回 事例分析の目的と意義
- 第12回 事例分析の方法と留意点
- 第13回 事例分析①：ソーシャルアクション
- 第14回 事例分析②：児童虐待
- 第15回 事例分析③：ホームレス

【授業実施方法】

講義形式で行う。

【授業準備】

関連する科目の講義内容で学んだ制度等を再確認しておくこと。

【主な関連する科目】

ソーシャルワーク演習Ⅰ～Ⅴ，ソーシャルワーク論Ⅰ～Ⅴ など

【教科書等】

相談援助技術の理論と方法Ⅱ （新・社会福祉士養成講座8 中央法規）

【参考文献】

必要に応じて紹介する。

【成績評価方法】

事例分析（20%），筆記試験（80%）で評価する。

【学生へのメッセージ】

まずはソーシャルワーク実習をより良い学びの場とするために、個人情報の適切な取扱い方、ICTの活用方法、事例分析の方法を学んでください。